

横浜市議員

こがゆ康弘

超行動派。レポ

《連載 vol.7》

待機児童を解消したい!

横浜市では林市長の主要な政策の一つ、待機児童の解消に向け、多額の事業費で保育所の新設等を行っています。しかし、近年の景気低迷で新たな需要（希望者）が生まれ、待機児童は増加傾向です。（昨年10月の旭区の待機児童数は157人）◇「駅近くに保育所を」との声もありますが、

利用できる土地が少ないなど課題が多く、郊外部の保育所では定員割れも生じています。◇そこで、駅近くに送迎ステーション機能を兼ね備えた「送迎保育所」を整備し、地域間のアンバランスを解消するなど様々な事業に取り組みました。その結果、本年4月1日か

ら区内保育施設等の受入れ児童数が230人も増加しました。（認可保育所110人、横浜保育室61人等）◇今後私、こがゆ康弘は「子育てしやすい街づくり」に向け、全力で頑張ります。



超行動派。

民間企業勤務を経て横浜市政を志す。現在2期目、43歳。民主党横浜市議員団所属。二俣川在住。

■連絡先

☎045(366)9381

✉info@kogayu.net

こがゆ

検索